

電気工事業協組の 指導協力に感謝

第二種電気工事士受験報告会

駒工高



駒ヶ根工業高校で開かれた第二種電気工事士の受験報告会

駒ヶ根工業高校(駒ヶ根市)は6日、国家資格「第二種電気工事士」の受験報告会を開いた。試験前の技能講習会で生徒を指導した上伊那地域の電気工事業者でつくる南信電気工事業協同組合(上伊那地区会)の関係者を招いて開催。合格率が98%だったことを報告し、協力に感謝した。

技能講習会は事前にあつた筆記試験の合格者が例年より多く、職員だけでは支援できないため、同会が初めてボランティアとして指導に協力。7月3～21日の平日、会員3、4人が交代で訪れ、講師役を務めた。同22日にあつた技能試験には電気科、機械科の2、3年生51人が受験し

た。
報告会で3年生代表の田中涼太さん(18)が「指導で皆さんの技術に触れる中で、ますます興味を持った。将来、立派な電気工事士になれるよう頑張りたい」と感謝。同会地区長の中島和彦さん(59)は「資格取得に向けて努力してきた根性を今後の人生に生かしてほしい」と期待した。(布袋宏之)